

施策番号	施策名	予算額(百万円)	
521	情報通信基盤の整備と公共サービスの高度化	954	
<p>【2010年度の目標】 県内どこでも、必要な時にいつでも、子どもから高齢者、障害者まで誰でも、情報の受発信ができる多様な情報通信基盤が整備されるとともに、情報ネットワークを活用した広域的な行政サービスや公共サービスが提供され、地域格差なく機会均等に情報が得られる快適な生活が実現されています。</p>			
項目	基準年度の状況	1999年度実績	2001年度の目標 (2010年度の目標)
CATVの視聴可能エリア (加入可能世帯/全世帯)	約51%	66.1%	60% (80%)
携帯電話の市町村(役場付近)での使用可能エリア	92.8%	100%	100% (2000年度 100%)
高速・大容量通信網の利用可能エリア(10Mbps程度)	約14%	57.3%	35% (おおむね 100%)
ワストップ & ノストップサービス提供市町村	-	-	ワストップ & ノストップサービスの基盤となる県庁WANの整備 (全市町村)
県土総合空間データベースシステムの構築	-	森林資源管理情報システムの導入	システムの基盤となる県土ベースマップの整備 (全県的なシステムの概成)

これまでの取組

CATVについて、国の緊急経済対策事業と併せて整備の拡充を図るとともに、県庁WANやインターネットによる行政手続きの効率化・簡素化に向けて、各種許認可等に係る事務・事業について、申請・届出等書類のオンラインによる提供を行うと共に国等の動向を踏まえた法整備及び認証基盤の調査研究を行っています。

志摩サイバーベース・プロジェクトにおいては、(株)サイバーウェイブジャパンの設立、伊勢～志摩間の光ファイバーの敷設を行い、全国的に大きな注目を浴びIT戦略として一定の成果を収めました。

また、三重県における個人情報保護の制度化に向けて、県民参加による三重県にふさわしい制度を検討するため、三重県個人情報保護懇話会を平成12年6月に設置、平成13年3月の知事への提言を予定しています。

平成13年度の取組

平成13年度においては、情報通信基盤の整備について、ケーブルテレビ未整備地域の解消に努めるとともに、局間の接続の推進を図り、広域的なネットワークの構築を進め、情報の共有化、受発信の容易性及び効率化の向上を推進します。

さらに、ケーブルイントラネットワーク事業で整備した広域イントラネットと研究ネットワークの一体的運用(双方向)を行います。併せて、未接続庁舎との接続を進めるとともに、行政WANのインフラとしての応用も検討します。

志摩サイバーベース・プロジェクトについては(株)サイバーウェイブジャパンによる安価で高速大容量の情報通信環境整備を促進するとともに、データセンターやIX(インターネット・エクスチェンジ;相互接続点)各種のアプリケーションの提供を視野に入れた国内・国際ネットワークの整備を検討します。

総合行政ネットワークシステムの構築について、国と県とを接続したネットワークとして整備し、市町村とのネットワーク化についても検討していくとともに、住民基本台帳ネットワー

クシステムの構築についてもシステムの基盤整備を行います。

また、電子申請に対応した、国の認証システムと整合性のとれた県の認証システムの構築を検討します。

個人情報保護と安全対策等については、三重県個人情報保護懇話会からの提言を踏まえ、平成13年度中の議会上程、平成14年度中の条例施行を目標として、「三重県個人情報保護条例」(仮称)の検討を進めます。

主な事業

- 1 新世代地域ケーブルテレビ施設整備への支援 (632,879(210,959)千円)
【(101)デジタルコミュニティズ 総合推進事業】〔地域振興部〕
高速大容量の双方向通信が可能なケーブルテレビを整備する地方公共団体及び第三セクターに対して助成を行い、情報化の均衡ある発展を図ります。
- 2 (一部新)サイバーベース推進事業 (305,648(249,204)千円)
【(101)デジタルコミュニティズ 総合推進事業】〔地域振興部〕
CATV網による全県的広域ネットワークを構築することにより、県内のIT化を進めるとともに、ネットビジネスの事業展開を促進します。また、このインフラやアプリケーションの共有化により、ベンチャー企業等の育成を図るとともに、他の自治体とも連携して公共サービスを展開します。
- 3 個人情報保護対策事業 (2,106(2,106)千円)
【(501)個人情報の保護と安全対策等】〔生活部〕
個人情報保護懇話会の提言を踏まえ、「三重県個人情報保護条例(仮称)」の検討を行います。